

t-take.com

南海高野線・泉北線 鋼索線

南海時刻表 特製列車運行図表

-2026-3-28 ダイヤ改正-
OuDiaSecondV2 非公式自家製

※この列車運行図表は、自家製の特製・非公式です。
駅など、現場への問い合わせは絶対にしないで下さい。
※回送時刻、営業列車を含む発線は、異なる場合があります。
※今後、内容の訂正を行う場合があります。



@ttakewebpage

(C)t-take.com 列車番号でーていく

2026-8-12

二次利用・フリマアプリ販売行為禁止。無料公開情報です。
※メルカリ等の、二次利用、高額出品などは一切許可していません。
元々から無料公開をしている、非公式自家製ダイヤグラムです。
当方で損害等は負えません。くれぐれもご注意ください。



NANKAI 高野線“座席指定”特急

※特急は特急券の他、別に乗車券・定期券等が必要です。
※下記最低価格はチケットレス特急料金の場合
券売機は 700 円から、車内購入料金 300 円加算に注意

なんばから約 90 分、快適に世界遺産・高野山へ

こうや

極楽橋・高野山まで(大人 1 人 550/950~700/1100 円)
(極楽橋でケーブル線、バスに乗換 ※バス料金は別途)
乗り放題きっぷの利用でスムーズ・お得にご旅行を！

終日運転、高野線の座席指定通勤特急

りんかん 橋本まで(550~700 円)

なんば・泉北ニュータウン間の座席指定、朝夜通勤特急

泉北ライナー

泉ヶ丘、梅・美木多、光明池、和泉中央まで(550~700 円)

GRAN 天空 運休日注意

リラックス・ワイドビューシート料金 1100~1700 円など
最大 14180 円食事付グランシートプラス(※乗車券代含む)

(C)列車番号でーていく

Twitter @ttakewebpage

列車種別名	略称	背景色	線スタイル
0 各駅停車	各停		
1 泉北普通	泉普		
2 ワンマン普通	ワ普		
3 準急行	準急		
4 区間急行	区急		
5 泉北区間急行	泉区		
6 急行	急行		
7 快速急行	快急		
8 特急	特急		
9 回送	回送		
10 4両普通	4R普		
11 臨時	臨時		
12 不定期特急	不特		
13 泉北ライナー	泉ラ		

自となります。

【この「特製列車運行図表」について】

南海では公式サイトで、時刻表が掲載・配布でしたが、現在は掲載・配布終了となっています。この補完として、列車をご利用される際などの**参考情報として、無料で、掲載**しています。
(※メルカリ等の、二次利用、高額出品などは一切許可していません。元々から無料公開です。当方で損害等は負えません。くれぐれもご注意ください。)

更に、アプリとなる JR 時刻表 Lite(課金必要)も、併せてご覧下さい。

このため、鉄道会社製作ではない「非公式」となります。**着発線、時刻など、記載の情報で記入ミス場合があります。適時訂正していますが、間違っている+誤記による損害等は、当方では一切負えません。**

今回から、連動駅を基本に、着発線の表示を増やしています(北野田、金剛、三日月町で増。)

【高野山ケーブルについて】

下記の記号は駅掲出時刻表と同じです。

- ▲ - GRAN 天空運休日(は運転なし)
- ※ - 1/4~2月末、12/1~12/29 運休(12/30~1/3 は運転)
- - 特急こうや運休日は運転なし
- - 極楽橋で橋本方面の列車の接続がない

運休の場合でも、離合側で営業・回送で運転の場合があります。

【特急の冬季運休などについて】

4/1~11/30 以外の場合は、特急運用が変わります。詳細は南海公式サイトもご覧下さい。

泉北ライナー用の 11001 編成が高野線特急に復帰、泉北ライナーはサザンプレミアム車代走により、30001,30003,31001 編成が、3 年に 1 回、冬季運休期間で省令検査が実施となります。

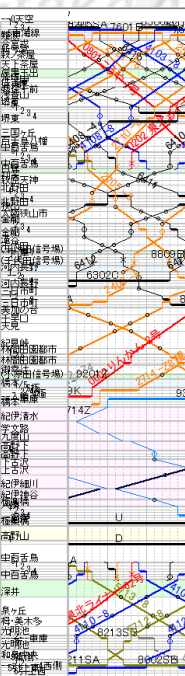
このための予備車の捻出で、運用変更となりますが、突発的な車両取替の場合、Z 車(2000 系)で、自由席特急で運転の場合があります。

【ダイヤの種別色と線種について】

左記の通りです。

「回送」は破線
「臨時」「不定期特急」は、一点鎖線としています。

このため、実際の列車運行図表のダイヤの種別色、線別ではありません。このダイヤで分かりやすいように、独



【ダイヤについて】

時刻表形式による公開ではなく、スジ形式<左画像>となっておりますので、最初は難しいかもしれませんが、慣れると、列車の動きや待避駅も、見た目ですぐに一目瞭然、簡単です。

横の X 軸が時間(3 時間見開き目盛 1 分単位)、縦の Y 軸が駅となり、スジの時間経過と駅との比較、列車ダイヤの動きから、駅の時刻を図表化したものになります。

この色や線の種類で、種別を表します。
主要駅では、着発線を記入、これらは記入ミス場合があります。ダイヤの都合や乱れ等で変わる場合があります。

南海 HP での駅掲出時刻表・時刻表の記載、南海アプリの走行位置と併せてご確認下さい。

【運用番号について】

左図、終端駅折返にある「6302C」「8213SB」は、運用表上での整理番号となります。

南海公式での運用番号は不明です。
このため、初列車の列車番号で、整理番号の数字とし、アルファベットで、両を区別しますが、**今改正で、南海泉北線化により、変更点があります。**

- A-8 両運用 B-6 両運用 C-4 両運用
- SA,SB-旧泉北車運用(SA を 8 両、SB を 6 両で、旧泉北車運用)
- Z-Z 車運用(ab は難波方から連結位置を表す)
- W-ワンマン 2300 系運用 K-こうや・りんかん運用
- KR-りんかんで、土休日で不定期列車、11000 系運行が想定運用
- SL-泉北ライナー GRAN-GRAN 天空 D,U-鋼索線

南海車と旧泉北車運用は区別されているため、整理番号でそれを表しています。午前、午後運用の区別はしていません。出庫時の回送列車は全て、裏取りが来ていますが、その時刻は前後する場合があります。

併合時の組成で「7601Za+7601Zb」の場合、左が難波方、右が高野方となります。Abcd と小文字のアルファベットで組成、a が難波方です。

列車番号の-8,-4 は両数です。Z 車は-Z8,-Z4 とし、橋本以南の 4 両とワンマン運用はスジの色(「ワンマン普通」で 2 両、「4 両普通」でその各停)で区別します。特急の両数は省略しています。

これ以外で両数記入がない分は、全て 6 両、今改正から記入を省略です。
橋本以北での 4 両各停スジは、今改正から 4 両運用が、各停以外でも大幅に設定増大のため、スジの列車種別を優先して、「-4」のみとします。

「W 号」は、女性専用車両設定列車となります。

【回送列車番号、時刻、入換、番線などについて】

回送列車の裏取りは、ほぼ出来ていますが、回送・駅入換を含めた時刻などは、十分に裏取りはしましたが、前後する場合や、未確認・推測の場合があります。秒は省略しています。
橋本・和泉中央の入換と番線は完全推測です。他の駅でも、入換番線や時刻、そのタイミングが異なる場合があります。

【山区間での増結・臨時運用について】

土休日ダイヤ、橋本-極楽橋間での、GW やお盆など、多客期 2→4 両増結、変運用は掲載の対象外です。所定の土休日ダイヤのみ掲載します。
このため、回送を除く Z 車、ワンマン車の運用は、変更の可能性となります。

【駅留置について】

高野線も、難波、堺東、橋本、極楽橋、和泉中央と、駅留置は限定的で、他は、千代田信号場、小原田信号場の車庫出入庫となります。土休日の 9402 での、堺東 1 番線逆出発は可能です。

難波と堺東は、留置位置で変更日となる場合がありますが、所定記入が基本です。こうした変運用発生が希にあります。ご注意下さい。

【運用数について】

平日最大の運用両数は、南海車で 24 両運用減(16S8Z 相当、246→222 両、208S36Z→192S30Z)となります。(※S は 20m 車両)
予備車は 30 両(20S10Z)から 72 両(36S28Z)に増ですが、2026/7 月以降、6515 編成 6 両で廃車が発生の上、S 車で 8 両(8005,800 転入増で減がない)、Z 車で別に 10 両の余剰車を含みます。
(※Z10 両余剰は、2002,2003 転入増で減がないのと 2017/8/26 変更、Z 車運用減分で 8 両の内、2 両分が残るため)
(平日で 8 両 11 運用、6 両 16 運用、4 両 2 運用、Z4 両 6 運用、ワンマン 2 両 3 運用)
旧泉北車で 8 両運用減(84→76 両、予備 24→32 両)となりますが、R8-5 までに、3000 系 8 両で検査出場のため、運用減廃車は発生せず。
(平日で 8 両 8 運用、6 両 2 運用)

【その他】

試運転や、南海線との不定期回送は未掲載とします。臨時列車は、その回送列車も含めて、把握出来ている範囲で掲載も、途中駅の時刻は前後する場合があります。
駅留置設定駅は、出庫を 4:30・入庫を 1:30 として扱い、その留置着発線での長い線で区別しています。

【引用出典等】

当方での独自調査 駅掲出時刻表(実際の駅掲出、ホームページを含む) 駅ずばあと時刻表 デジタル JR 時刻表 Lite アプリ 私鉄時刻表 南海公式サイト時刻表検索 南海アプリ、全国列車位置アプリ、などとなります。

その他、今回も、運用表製作にご協力して頂いた多くの皆様には、この場をお借りし、感謝を申し上げます。誠に、ありがとうございました。

列車番号でいーていく、t-take.com